

## 執行部からのコメント

会長

目立ったことは何もできなかったけれど、会長に慣れていい経験ができました。これから、七、八年生は附属の一員として一人一人が良い学校、より良い自分のために頑張ってください。

副会長

なかなか生徒会執行部の活動も大変でしたが、想像以上に楽しく過ごせました。僕の公約は、なかなか実現には難しかったですが、そういうことに、挑戦できてとても良い経験でした。ありがとうございました。

副会長

副会長として、この学校の活動に携われて幸せでした。先生方、生徒の皆さん今までありがとうございました。附属のさらなる繁栄を願っています。

会計長

前期とは異なるメンバーで一風変わった新たな活動もできてとても良い経験になりました。執行部の活動を通して物事を見る視野が広がったと思います。ここでの学びをこれからの高校生活でも役立てていきたいです。

書記長

生徒会執行部での活動は、自分にとっての新たな挑戦でしたが、とても濃い時間を過ごすことができ、よい経験になったと思います。ここでの充実した時間や、学びを糧にこれからも様々なことに挑戦したいです。半年間ありがとうございました。

## 9年生祝卒業

三月十一日に九年生は、卒業する。今年も、昨年と同様に、コロナ禍の中での卒業式ということで、卒業生と先生方、卒業生の保護者のみの参加となる。在校生が参加できないということ。は、残念ではあるが、卒業式は、義務教育最後の式であり、この三年間で最も大切であるこの卒業式を、さまざまの思いを抱きながら臨むことになる。在校生は、式には参加できないが、八年生は最高学年として、附属を引張るものとして、七年生は先輩になるものとして、次期九年生を支えるものとなることを意識して、卒業式までの期間、また、卒業生がいなくなっても、先輩方から長い間受け継がれてきた附属の文化を繋げていってほしいと思う。

## 後期執行部解散

今期生徒会執行部は、卒業にあたり三月十一日をもって解散となる。今回は、生徒会新聞もこの号を含め約半年間で第四号まで発行することができ、この号で今期生徒会新聞最終号となるということと、それらのことも踏まえ、執行部からの感謝の気持ちなどを、掲載する。

達成した公約

● ● ● ●  
オープンな生徒会  
生徒会新聞の継承  
学校のHP改革  
トイレの改修

# 生徒会新聞

福井大学教育学部附属義務教育学校後期課程  
令和2年度後期

## 第4号

2021年(令和3年)

3月11日

発刊者  
生徒会執行部  
編集  
書記長